



亀嵩地区福祉振興協議会が厚生労働大臣表彰を受賞

亀嵩地区福祉振興協議会では「住民一人ひとりができる健康づくり」の活動目標を掲げ、基本健診結果等を参考に、様々な取り組みが自主的に行われています。なかでも毎年開催の「亀嵩地区健康まつり」では、健康についての最新情報を地区住民に積極的に発信しています。また、これまで「調味料カレンダー」や「野菜カレンダー」を全戸配布し、「減塩」や「野菜摂取」の普及啓発や「会議の場では禁煙しよう！吸いたい人は外で吸おう」というスローガンの下、各自治会集会所へ禁煙ポスターを貼って受動禁煙防止活動を実施してきました。これらの保健事業推進の功績により、この度、厚生労働大臣表彰を受賞されました。(全国で8団体が受賞)

秋晴れの下 第91回仁多郡 陸上競技大会



一斉にスタート(ロードレース)

第九十一回仁多郡陸上競技大会が十月十四日、三成公園陸上競技場において開催されました。大会には、仁多郡内の小学校、体協各支部に加え、島根リハビリテーション学院、大東中学校、頓原中学校も出場し、全六十一種目に約四百名の選手が参加しました。秋晴れの絶好のコンディションの中、大会新記録が七つ、大会タイ記録が三つ誕生する好レースが展開されました。

- | | |
|-----------|-----------|
| 大会成績 | 大会成績 |
| 小学校男子 | 小学校男子 |
| 優勝 三成小学校 | 優勝 仁多中学校 |
| 準優勝 阿井小学校 | 準優勝 横田中学校 |
| 第三位 亀嵩小学校 | 第三位 大東中学校 |
| 小学校女子 | 中学校女子 |
| 優勝 鳥上小学校 | 優勝 仁多中学校 |
| 準優勝 横田小学校 | 準優勝 大東中学校 |
| | 第三位 頓原中学校 |
| | 一般男子 |
| | 優勝 三成支部 |
| | 準優勝 阿井支部 |
| | 第三位 布勢支部 |
| | 一般女子 |
| | 優勝 布勢支部 |
| | 準優勝 三成支部 |
| | 第三位 阿井支部 |
| | 一般男女総合 |
| | 優勝 三成支部 |
| | 準優勝 阿井支部 |
| | 第三位 布勢支部 |

セルリオ島根 三位入賞 全日本社会人ホッケー選手権大会



セルリオ島根のメンバー

二〇〇七全日本社会人ホッケー選手権大会が、十月二十日から二十四日まで、大分県玖珠町と九重町で開催されました。全国の実業団クラブチームなど二十四チームがトーナメント方式で対戦し、中国プロツク代表のセルリオ島根は初戦、四対一で勝ち、二、三回戦は一点差の接戦を制し勝ち上がりました。準決勝では、強豪の名古屋フラーテルホッケイチームに二対二で惜しくも敗れましたが、三位決定戦では、京都クラブに五対〇で快勝し、見事第三位に入賞しました。これによりセルリオ島根は、十一月二十二日から岐阜県グ

リンスタジアムで開催される、第八十一回全日本男子ホッケー選手権への出場権を獲得しました。大会では社会人代表四チーム、学生代表四チームが対戦し日本一を目指します。選手の皆さんの更なる活躍を期待しています。

仁多米の縄作品 東京で展示



作品づくりに協力した布勢小学校5年生の皆さん

仁多米の稲わらで作られた縄に、手作りの千本のペンをつないだ作品が、東京の国連大学で展示されることになりました。

この作品は、「もったいない」をテーマに全国で詩がたりをする飯南町出身で大阪市在住の、里みちこさんが架け橋となり、里さんのファンである下阿井の井上貴代枝さんと母の定子さんが百本の縄を緋い、里さんの知人で兵庫県宝塚市の男性がセイタカアワダチソウの茎でペンを作成したものを、布勢小学校の五年生十二人が縄にペンを取り付ける作業に協力しました。米を収穫した後の稲わらを使った縄と、外来種として厄

介者扱いされるセイタカアワダチソウのペンを組み合わせることで、もう一度役立つという「もったいない、もういっぺん」という願いが込められています。作品づくりに参加した児童たちは「不要なものからでもいろいろ役に立つものができる、もういっぺんがんばる」ということを感じ取ってくれたことでしょうか。この作品は、十一月十三日から十二月一日まで、東京都渋谷区の国連大学で開催される「里みちこ言の葉展」で展示され、奥出雲町の自然、仁多米の写真なども紹介されています。

青春のページ 町内の専門学校で学園祭

島根デザイン専門学校「百点満祭」が、十月二十日、二十一日の二日にわたり開催されました。自分達の作品を一般の人達に観てもらい、作家としての作品作り心がけ、レベルアップにつなげようといわれています。夏から取り組んできた作品には、学生たちの感性が詰まった個性的で、真心のこもった作品がたくさん展示され、訪れた多くの人達は、気に入った作品を買い求めています。

特に初めての出品となった一年生は貴重な経験となつたことでしょう。陶器展示を楽しむ来場者(百点満祭)



犯罪のない安全で安心なまちづくり 旬間メッセージ伝達式

島根県では、犯罪のない安全で安心なまちづくり条例に基づき、毎年十月十一日から二十日までの十日間を「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」と定め、啓発を進めています。旬間初日の十月十一日には、雲南警察署の吉原署長、少年補導員、地域安全推進員の皆さんが役場を訪れ、和泉副町長にメッセージを伝達しました。

本年の重点項目
○子どもの犯罪被害防止
○住宅を対象とする侵入犯罪の防止
○自転車の盗難防止
○鍵掛け運動の展開
の4点を取り組みの重点とし運動が行われました。地域の安全は地域で守るとの意識のもと、犯罪のない安全で安心なまちづくりに向け、町民の皆様のご協力をお願いいたします。



メッセージ伝達の様子